キャラクター名: 久木原 環奈

プレイヤー名:

シンドローム	ブラックドッグ ハヌマーン	ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	ませた子
オプショナル	モルフェウス	年齢	14	性別	女
覚醒	生誕	衝動	憎悪	初期侵食率	39 %
出自	姉妹	経験	平凡への憧れ	邂逅	保護者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	0	0			3
感覚	2	1	0			3
精神	2	0	0			2
社会	1	0	0			1

HP	28
行動値	8
(非装備時)	8
戦闘移動	13
全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	2		ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転：			芸術： 書道	1		知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
アームブレード（鉋）	白兵	3r-1	3	9		
支援（80未満）		0				7d+6 +8
支援（80以上）		0				9d+9 +12
支援（100以上）		0				11d+12 +16

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
起源種	P	N		
姉さまたち	P 尽力	N 嫌気		
教官	P 親近感	N 嫌悪		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
水晶の剣	2	4	メジャー	至近		自動		
効果：	組み合わせ不可。武器一つの攻撃力をシナリオ中＋LV×2する。シナリオ3回。							
天の業物	1	4	オート	視界	単体	自動	リミット	
効果：	前提：水晶の剣 自分が水晶の剣を使用した武器による攻撃の判定直前に使用。C値-1（下限値5）。シナリオー回。							
援護の風	4	2	オート	視界	単体	自動		
効果：	判定のダイス＋LV。ラウンドー回。							
ウインドブレス	2	2	オート	視界	単体	自動	リミット	
効果：	前提：援護の風 援護の風の直前に使用して達成値＋LV×3。							
砂の加護	2	3	オート	視界	単体	自動		
効果：	判定のダイス＋LV＋1。ラウンドー回。							
砂塵霊	2	3	オート	視界	単体	自動	リミット	
効果：	前提：砂の加護 メインプロセス中、攻撃力に＋LV×4。							
限界突破	1	3	セットアップ	至近	自身	自動	80	
効果：	1ラウンドに一回制限のエフェクトーつを2回まで使用可能に。シナリオLV回。							
ハードワイヤード	1	基＋4	常時					
効果：	アームブレードを取得							
蝙蝠の耳	★							
効果：								
テクスチャーチェンジ	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

UGNチルドレンで、久木原姉妹の四女。戦闘支援要員として、武器の攻撃性能を高める力に長けている。実際には武器かどうか怪しい物でもだいたいなんとかしてくれる。文字通りの「鉋がけ」。

現状、上の姉妹と比べて性格は控えめ。
周りの状況的にそうならざるを得なかった（というか中の人が上3人を超えるカオスキャラを思い付かなかった）のかも。
起源種という特殊性と攻撃的なシンドローム構成から、当初はアタッカーとして純粋培養される予定だったが、
① 訓練中姉たちに集中を乱され、コンセントレイトの習得に失敗
② ①に加えて起源種ゆえに身体強化等（ダイス補正）を備えておらず、そもそも当たらない、当たっても強くない（100制限とか使えない）
③ クソデカ火力を連発する姉さまたちを支援した方が結果的に強い
等の理由から、自然とサポーターになってしまった、
事前に水晶の剣で武器に強化を入れ、戦闘中はオートアクションを適当に仲間に重ねるのが基本。息を合わせなくていいのでこれが一番楽。

基本的に姉さまたちの思考回路が読み取れないため、最近はスマブラのCPUみたいなもんだと思うことにしている。ツッコミを入れなくてはいけない、フォローしなくてはいけない、という強迫観念に満ちた生活を続けた結果鬱憤が貯まり、最近ついに反抗期に突入したようである（祝）。
とはいえ別に姉さまたちが嫌いなわけではなく、逆に家族以外の人間には少々壁を作りがちな傾向にある。理屈っぽいところがあり、ちょくちょくひろゆきみたいになる（なんかそういうデータあるんすか???）（なんだろう……嘘付くのやめてもらっていいすかね（真顔））。

集中力がないので、最近書道を始めました。硯を削ってる時が一番落ち着く。後ろでおもむろにアームブレードを研ぎ始めたら爆発する寸前。気をつけろ。